

SFC 研究所ラボラトリ年次活動実績報告書

ラボ名称	科学技術コミュニケーション・ラボ					
ラボ代表者	氏名	村井 純	所属	慶應義塾大学		
ラボ設置期間	2016年1月1日		～	2021年7月28日	5	年間

構成メンバー（提出時点）		
氏名	所属・職位	役割
村井 純	慶應義塾大学教授	全体統括、研究発案
桑原 武夫	総合政策学部教授	全体統括、オピニオンバンク
飯盛 義徳	総合政策学部教授	科学技術政策提言
新保 史生	総合政策学部教授	ソーシャル・ロボット
古谷 知之	環境情報学部教授	ドローン前提社会の共創
加藤 文俊	環境情報学部教授	オピニオンバンク
大木 聖子	環境情報学部准教授	災害科学コミュニケーション
高汐 一紀	環境情報学部教授	ソーシャル・ロボット
蟹江 憲史	政策・メディア研究科教授	フューチャーアース
鳴川 肇	政策・メディア研究科准教授	フューチャーアース
佐藤 雅明	政策・メディア研究科特任准教授	次世代モビリティ
神武 直彦	システムデザイン・マネジメント研究科教授	次世代モビリティ
鈴木 万希枝	東京工科大学情報学環准教授	生活者調査・研究者調査

年次活動実績報告

研究活動報告（設置申請書、継続申請書の研究活動計画と対比するように記載してください。）

2020年度は、新型コロナ禍の強い影響のために日本科学未来館との新規の活動を中止し、昨年度までに実施していた「生活者モニタリング調査」および「研究者調査」を用い、データの統合・分析、および、学術利用・価値化に資するシステムの設計、および、プロトタイプ製作を行った。

また、日本科学未来館との施設利用契約終了に伴い、日本科学未来館内SFC研究室の原状回復工事を行なった。

研究成果（学術論文、著作物、メディア露出等）

1) 「研究者調査」データを用いた学術論文の投稿・掲載

著者：鈴木万希枝准教授（東京工科大／SFC科学コミュニケーションラボ所属）

表題：先端科学技術エンゲージメントの涵養における情報行動の役割

掲載：情報文化学会誌 第27巻第1号

発行：2020年8月

2) 「研究者調査」データを用いた学術論文の発表（オンライン発表）

発表者：鈴木万希枝准教授（東京工科大／SFC科学コミュニケーションラボ所属）

表題：研究者の社会的課題への関心と共創的活動（P1704）

発表：日本社会心理学会第61回大会

期間・場所：2020年11月7・8日 学習院大学（Web開催）